

「気候予測データセット 2022」及び解説書の公表について

気象庁及び文部科学省は、地方公共団体や民間企業等の取組を促進するため、我が国の気候変動適応に資する予測情報として、「気候予測データセット 2022」及び解説書を公表しました。

近年、国内外で極端な気象や災害等が多発しており、今後さらに気候変動に伴ってより激甚化、頻発化することが懸念されています。

こうした中で、地方公共団体では地域気候変動適応計画の策定や施策の推進が進むほか、民間企業においては、環境等に配慮した投資（ESG 投資）の拡大や、TCFD（気候関連財務情報タスクフォース）等の枠組みに基づき、自社の気候関連リスク等を分析し、財務情報等で開示する取組が活発化しています。

これらの取組を促進するため、気象庁と文部科学省は、国内の気候変動研究プログラム等において作成された気候変動予測データを取りまとめた「気候予測データセット 2022」、そして、当該データセットの内容、利用上の注意点等をまとめた解説書を公表し、多くのユーザーが活用できるように提供します。

「気候予測データセット 2022」及びその解説書は以下の URL からご覧ください。

<https://diasjp.net/ds2022/>

問合せ先

気候予測データセット 2022 の公表及び内容に関すること

文部科学省研究開発局環境エネルギー課 伊藤、小野

電話：03-5253-4111（内線 4471・4472） 03-6734-4143（直通）

日本の気候の観測及び予測に関すること

気象庁大気海洋部気象リスク対策課気候変動対策推進室 笹野、須藤

電話：03-6758-3900（内線 4112・4110）